

基本目標3 子どもが心身ともに健やかに学び育つまちづくり

主要課題3 - 1 次代の親の育成

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算(見込)額
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
3-1-1 学習情報の収集と提供	<p>市民の多様な学習ニーズに対応するため、幅広い学習情報の収集と提供を行います。また、子どもの体験活動・奉仕活動の情報提供・情報相談・コーディネートを行います。</p> <p>生涯学習情報誌「鎌倉萌」を発行 毎月10,000部 年間120,000部発行 子ども情報誌「かまナビ for kids」を発行 年2回(夏・春)各11,000部発行 市内全公立小学校児童・中学校生徒に配付。私立小中学校に掲示。</p>					生涯学習課 4,866千円
3-1-2 性(命)の尊重、男女平等についての啓発	<p>男女が正しく性を理解・尊重しあうこと、お互いが協力して家庭生活・社会生活を築くための支援をします。</p> <p>男女共同参画市民ネットワーク「アンサンブル21」と協働で、フォーラム「共に生きる未来」イベント、セミナーを実施しました。 参加者 240人 情報誌「パスポート」において取り上げ、市民への周知を図りました。</p>					人権・男女共同参画課 1,118千円 (5-1-1、5-1-5、5-2-1を含む)
3-1-3 小学生と保育園児・幼稚園児の交流	<p>生活科の授業、総合的な学習の時間や小学校の行事等(運動会、各学校で行われる子どもまつり等)を通して、小学生と保育園児や幼稚園児の交流を推進します。</p> <p>また、就学を控えた園児と同じ地域の小学1年生が、一緒に遊ぶなどの交流活動を行います。 各小学校に幼保小交流事業担当者をおき、小学校区単位で交流事業の推進に努めました。</p>					保育課 教育指導課 教育センター
3-1-4 中学生と保育園児・幼稚園児の交流	<p>市立中学校において中学生が、保育園や幼稚園で「職場体験学習」や家庭科の学習の中で「保育実習」を行います。</p> <p>市立中学校全校で職場体験学習に取り組みました。</p>					保育課 教育指導課
3-1-5 道徳教育の充実	<p>主として他の人とのかかわりに関することの中で、「男女は、互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重する」ことについて実践的な態度の育成に努めます。</p> <p>道徳教育はすべての教育活動で行いました。道徳の時間はすべての学校で年間35時間(小学1年生のみ34時間)行いました。</p>					教育指導課
3-1-6 特別活動の充実	<p>学級活動の中で、「男女相互の理解と協力」について実践的な態度の育成に努めます。</p> <p>学級活動は毎日の朝の会や帰りの会、年間35時間(小学1年生のみ34時間)の特別活動、放課後活動の中で行いました。</p>					教育指導課
3-1-7 里山冒険遊び場	<p>谷戸の散策、農作業の手伝い、どろんこの遊び、生き物とのふれあい、草花あそびなど。年齢制限なく、大人から子どもまで一緒になって里山体験をしながら自然に親しんでもらいます。主に会員を対象としていますが、一日里山冒険遊び場として自由参加の日も設けています。</p> <p>16年度 年10回 21年度 年12回 一日里山冒険遊び場 3回 70人 里山冒険遊び場 文部科学省委託事業「地域子ども活動教室推進事業」 12回 22人 里山を味わおう・里山探検隊 20回 73人</p>					鎌倉中央公園を 育てる市民の会

主要課題 3 - 2 学校の教育環境の充実

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算(見込)額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-2-1 環境教育の推進	<p>環境と人間とのかかわりを学び、恵み豊かな環境やいのちを大切にすることを育む環境教育の充実に努めます。</p> <p>環境出前講座等の実施 19件</p>					環境政策課
3-2-2 学校評議員制度	<p>各学校が保護者や地域の方々の意見を広く聴き、地域に開かれた、また信頼される学校づくりを推進します。</p> <p>16年度 設置率 100%</p> <p>18年度 設置率 100%</p>					教育指導課 3,000千円
3-2-3 世代間交流	<p>総合的な学習の時間等で、地域の保育園、幼稚園、障害者施設、老人ホーム等へ訪問し交流を深めます。また、地域のお年寄りを学校に講師として招いて知識、経験を子どもたちに伝えています。</p> <p>市立小中学校で実施しました。</p> <p>保育園では小学校、障害児施設や老人ホームなどを訪問し、交流を深めます。また、地域のお年寄りを招いての交流を図っています。</p> <p>保育園において、地域の中学校からの総合的学習や職場体験で1～3日受け入れました。また、小学校を訪問するなどの交流を深めました。</p> <p>グループホームや地域のお年寄り遊びや行事による交流を図りました。</p>					教育指導課 保育課
3-2-4 教育相談事業の充実	<p>教育センター相談室において、乳児から青少年の相談並びにいじめ・不登校等の教育相談を行います。</p> <p>不登校児童・生徒のために、教育支援教室「ひだまり」、フリースペース「ゆい」を設置し、学校への復帰に向けた支援を行います。</p> <p>21年度 専任教員の増員</p> <p>教育センター相談室 新規相談件数 274件</p> <p>教育支援教室「ひだまり」 通室児童生徒数 13人</p> <p>フリースペース「ゆい」 利用回数 30回</p> <p>19年度新規事業</p> <p>心のふれあい相談員の配置</p> <p>…いじめの早期発見、早期対応を図るとともに、悩みや問題を抱えている児童のための教育相談体制の充実を図ります。</p>					教育センター
3-2-5 幼児教育に関する研究・研修	<p>幼児教育の目的に応じた適切な指導及び幼児期から心の教育が行われるよう、その研究・研修活動支援の一層の充実を図ります。</p> <p>幼児教育研究会</p> <p>幼稚園・保育園・小学校の職員で研究会を構成し、テーマをもって実践的な研究に取り組み、研究の成果を「幼児教育」にまとめました。</p> <p>幼児教育研修会</p> <p>講演会については保護者へも拡大しました。</p> <p>幼児教育研究協議会</p> <p>幼稚園・保育園・小学校の職員が集まり、協議会を開催 1回 224人参加</p> <p>幼保小連携研修会</p> <p>幼稚園・保育園の各1園と小学校1校の3か所で公開授業を行いました。</p> <p>幼保小交流事業</p> <p>市立小学校に幼保小交流事業担当者をおき、小学校区単位で交流授業の推進に努めました。</p>					教育センター
3-2-6 心の教育の推進・道徳教育の充実	<p>生命を大切に、他人を思いやる心、美しいものや自然に感動する心を育てる教育を推進するため、道徳教育の充実に努めます。</p> <p>また、道徳教育の推進のための資料集及び指導案集を作成するとともに資料集を使った検証授業を公開しました。</p> <p>「地域を題材にした道徳資料集」及び「指導案集」を作成し、市立小中学校全教員に配布するとともに資料集を使った道徳の授業を公開しました。</p>					教育指導課 教育センター

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-2-7 国際社会への対応	外国人英語教師（ALT）を小学校にも派遣することにより、国際理解教育の充実を図ります。 4人の外国人英語教師（ALT）で年間197日、543時間小学校へ派遣しました。1クラス当たり平均2～3時間。					教育指導課 12,628千円
3-2-8 情報化社会への対応	各教室でインターネット等が利用できるよう、校内LANの整備を進めるとともに、ITを活用した施策の充実に努めます。 小中学校教員を対象にしたコンピュータ研修会を4回、コンピュータ授業活用研修を3回実施しました。 小学校校内LAN設置済					教育指導課 教育センター
3-2-9 小学生と保育園児・幼稚園児の交流（再掲）	生活科の授業、総合的な学習の時間や小学校の行事等（運動会、各学校で行われる子どもまつり等）を通して、小学生と保育園児や幼稚園児の交流を推進します。 また、就学を控えた園児と同じ地域の小学校1年生が、一緒に遊ぶなどの交流活動を行います。 3-1-3参照					保育課 教育指導課 教育センター
3-2-10 中学生と保育園児・幼稚園児の交流（再掲）	市立中学校において中学生が、保育園や幼稚園で「職場体験学習」や家庭科の学習の中で「保育実習」を行います。 3-1-4参照					保育課 教育指導課
3-2-11 各種育成行事	子どもの健康維持・増進を図るため、各種の大会や教室を開催します。 また、子どもたちの文化・芸術活動を活性化するため、活動成果を発表する場の提供に努めます。 小学校陸上記録大会 市内国立・市立小学校6年生 1,348人 かまくら砂工作の会 市内市立小学4年生 1,262人 小学校音楽会 市内国立・市立小学校17校で実施 鎌倉駅地下道ギャラリー'50展示 市内国立・市立小・中学校15校 小学校児童作品展 市内国立・市立小学校17校 書写、図工 入場者総数5,074人 中学校音楽会 市内国立・市立中学校10校 中学校生徒美術展 市内国立・市立中学校10校 中学校演劇発表会 市内市立中学校4校 中学校総合体育大会 市内市立中学校9校、国立1校、私立6校					教育指導課
3-2-12 各種育成事業	子どもたちの心豊かな育成に向けて、地域社会全体が協働して取り組む活動を支えます。 子ども会への支援 運営費補助 60団体 子ども写生大会 1回 86人 親子リトミック教室 12回 754人 演奏会 2回 12月 280人参加、3月 1,251人参加 子どもセンター事業 「かまナビ for kids」 2回発行 青少年会館事業 延658回 9,416人 おはなし会 52回 541人 おひざにだっこのおはなしかい 33回 571人 一日図書館員 6回 39人 おや子体操教室 10回 500人					生涯学習課 青少年課 中央図書館 スポーツ課

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-2-13 安全で快適な学校教育環境の整備	<p>学校施設整備計画「改訂版」の内容に沿った事業を推進します。</p> <p>耐震補強工事 富士塚小学校耐震補強工事 1 棟実施 校舎改築事業 プール建設事業 トイレ改修事業 富士塚小学校トイレ改修 1 系統実施</p>					<p>学校施設課 70,677千円</p>
3-2-14 体験学習の推進	<p>福祉や環境問題などについて、実際の体験を通じて学習するため、総合的な学習の時間等を使って、校外活動等を実施します。</p> <p>市立小中学校全校で取り組みました。</p>					<p>教育指導課</p>
3-2-15 かまくら子ども議会の開催	<p>子どもたちが、市議会の模擬体験を通じて、市民生活と行政との関わりや、鎌倉市が直面するさまざまな課題について考えるとともに、自らの言葉で市長等と質疑応答を行うことにより、議会制民主主義への理解を深めながら地方自治の仕組みについて学習することを目的として開催します。</p> <p>18年度は中学校対象。市内国立・市立中学校10校から各2～3人、計22人参加。</p>					<p>教育指導課</p>
3-2-16 個に応じた指導の充実	<p>少人数指導やチーム・ティーチングなどを実施し、児童生徒一人ひとりの興味・関心、習熟の程度等に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。</p> <p>少人数指導用机・椅子・ストーブを購入するなど、施設整備を図りました。 指導法改善（少人数指導やチーム・ティーチング）をテーマとして、校内研修・実践教育を進めています。 19年度新規事業 少人数学級編制の導入 ・・・小学1年生を対象に1学級35人以下の少人数学級編制を導入するとともに、教室等の整備を行います。</p>					<p>教育指導課</p>
3-2-17 読書活動の推進	<p>朝のホームルームの時間等を活用して読書活動に取り組みます。 また、「読書活動推進員」及び「学校図書館専門員」を小中学校へ派遣するなど、児童生徒の読書活動の推進を図ります。 読書活動推進員を市立小中学校22校へ9名、各校月4日派遣しました。 学校図書館専門員を市立小学校3校へ3名、各校月12日派遣しました。</p>					<p>教育指導課</p>
3-2-18 各種補助員・介助員の派遣	<p>水泳、運動部活動、日本語指導等専門性の高い分野や、障害児学級・通常学級に在籍する児童生徒の介助など、児童生徒の教育活動が円滑に進められるための各種補助員・介助員を派遣します。 水泳補助指導員 9人（62単位時間派遣） 日本語指導等協力者 3人 5校に派遣 学級支援員 32人 15校に派遣 障害児学級介助嘱託員等 15人 5校 通常学級への介助嘱託員等 4人 4校 運動部活動補助指導員 3人 3校 19年度新規事業 スクールアシスタントの配置 ・・・教育的支援が必要な児童への学習支援を行います。</p>					<p>教育指導課 29,056 千円</p>
3-2-19 ごみの発生抑制及び減量化、資源化啓発事業	<p>市内保育園、幼稚園や小中学校の児童生徒を対象にごみの発生抑制及び減量化、資源化のための啓発を行い、児童生徒はもとより、父母、家族までその意識を広める事業を行います。 環境教育 小学生への環境教育 8校 679人 保育園児への環境教育 6園 254人 幼稚園児への環境教育 6園 428人 夏休み実験レポート提出者数 小学校 19校 164人 中学校 12校 281人</p>					<p>資源循環課</p>

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-2-20 親子景観セミナーの開催	<p>将来の鎌倉のまちづくり、景観づくりの担い手となる子どもたちとその保護者を対象に、鎌倉らしい景観をつくり出している風景や建物等を講師の説明を聞きながら見学します。</p> <p><i>旧華頂宮邸とその周辺を見学するセミナーを11月に実施しました。 児童26人、保護者26人の20組が参加</i></p>					都市景観課
3-2-21 「市長への手紙（子ども版）」の設置（17新規）	<p>子どもの夢や希望を市政に生かすことを目的に、「市長への手紙（子ども版）」を市立小中学校、子ども会館、子どもの家及び青少年会館に設置します。</p> <p><i>投書件数 13件</i></p>					市民相談課 こどもみらい課 教育指導課 青少年課
3-2-22 幼児教育の振興	<p>幼児教育の振興並びに充実のため、幼児教育についての情報提供を進め、幼児期の成長の様子や大人の関わり方について保護者や地域住民等の理解を深める事業を行います。</p> <p>16年度 17園 21年度 23園 <i>18年度 22園</i></p>					私立幼稚園
3-2-23 幼稚園の安全対策	<p>幼稚園において園児が安心して教育を受けることができるよう、各幼稚園が安全管理システムの整備並びに家庭や地域の関係機関・団体と連携し安全な施設の整備事業を行います。</p> <p>16年度 6園 21年度 23園 <i>18年度 8園</i></p>					私立幼稚園
3-2-24 里山体験学習	<p>小中学校の総合的な学習として受け入れ、年間通して農作業、谷戸保全作業、自然観察を指導します。また、単発的な谷戸保全作業体験をグループ・クラス・学年単位などで受け入れます。</p> <p>16年度 年35回 21年度 年35回</p> <p><i>深沢小学校6年 「昔ながらの畑」全9回 111人 深沢小学校2年 「四季の谷戸体験」全4回 108人 御成中学校1年 「谷戸保全作業」 140人 玉縄中学校1年 「谷戸保全作業」 100人 横浜国大附属小学校5年 「谷戸田の米づくり」6回 40人 横浜国大附属小学校4年 谷戸体験 1回 40人 教育支援教室「ひだまり」 「谷戸田の米づくり」6回 5人</i></p>					鎌倉中央公園を 育てる市民の会

主要課題 3 - 3 家庭や地域の教育力の向上

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算(見込)額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-3-1 ブックスタート 事業(17新規)	6か月育児教室において、絵本の入ったブックスタートパックを贈呈し、絵本の読み聞かせの仕方などのアドバイスを行います。 ブックスタート44回 6か月児976人、保護者等1,122人参加 ブックスタートパック受取 計1,128組					中央図書館 1,735千円
3-3-2 子育て支援センターの充実(再掲)	子育て家庭に対してアドバイザーが育児相談に応じます。また、子育ての情報提供や子育てサークルの育成支援を行います。 16年度 2か所 21年度 3か所 1-2-5参照 詳しくは17ページ特定14事業の14-13を参照					こども相談課
3-3-3 生涯学習施設の提供	学校学習施設の提供や市内の企業等が保有する施設などの利用について、調査・検討します。					生涯学習課
3-3-4 育児教室	親が子どもの発達段階に応じた家庭教育の方法を身に付けられるよう、専門の講師による講座等を開催します。 また、育児経験に乏しい親たちの、育児への不安や悩みを解消するため、子育て教室・講座の開設に努めます。 育児講演会 8回 537人の親が参加(うち父親35人) 育児教室 6か月育児教室 48回 保護者数 1,006人参加(うち父親25人) 1歳児歯科育児教室 24回 保護者数 945人参加(うち父親25人)					市民健康課
3-3-5 両親学級	妊娠及び出産後の母体の保護・日常生活の注意・育児の楽しさを一緒に学習します。 両親教室 12コース36回 564人(うち父親208人) 延べ1,255人参加(うち父親306人)					市民健康課
3-3-6 地域での子どもの参画活動	子育て中の親子が共に集える遊び場や「親子で楽しめるもの」、「親自身のリフレッシュとなるもの」、「子育てに役立つもの」の講座等を開催します。 各種団体等の活動を通して、子ども同士や子どもと地域の人々の交流が図られるよう、各種の活動に対し積極的な支援に努めます。 子育て支援イベント 一日冒険遊び場 5回 かまくらママ s (& パパ s) カレッジ 年3回 子育てフェスタ 年1回 球技大会 トスボール大会 43名参加					こどもみらい課 青少年課 (1-4-1を含む) 600千円
3-3-7 子どものスポーツの育成	子どものスポーツを通じた体力の向上と仲間づくりのため、関係団体等の支援を図ります。 体育協会加盟武道団体による体験教室の開催					スポーツ課
3-3-8 子ども会館・子どもの家における健全育成	地域社会の中で、児童の遊び場の拠点として、異年齢集団での遊びや仲間づくりのための居場所づくりに努めます。 年間児童利用者数 169,921人					こどもみらい課 14-6(1-2-1)に含む
3-3-9 学校開放の推進	子どもの地域活動の場として、校庭、体育館等、学校体育施設の開放を進めていきます。 16年度 25校 21年度 25校 18年度 25校					スポーツ課

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-3-10 青少年指導者の育成支援	<p>子どもの地域活動を支える青少年指導者の活動を支援します。</p> <p>鎌倉市青少年指導員の活動支援、研修会等の補助をしました。</p>					青少年課 25千円
3-3-11 青少年活動のリーダー講習会	<p>集団活動や野外活動における基本的な知識と技術を身に付け、地域における青少年活動のリーダーとなれる人材を育成するため、講習会を実施します。</p> <p>リーダー研修会 第1回宿泊研修 63名参加 第2回デイキャンプ 66名参加</p>					青少年課 950千円
3-3-12 若者たちが育ち合う場の創設	<p>若者たちが気軽に相談でき、育ち合い、自主運営を目指せる場づくりを進めます。</p>					関係各課
3-3-13 学習情報の収集と提供（再掲）	<p>市民の多様な学習ニーズに対応するため、幅広い学習情報の収集と提供を行います。また、子どもの体験活動・奉仕活動の情報提供・情報相談・コーディネートを行います。</p> <p>生涯学習情報誌「鎌倉萌」を発行 こども情報誌「かまナビ for kids」を発行 3-1-1参照</p>					生涯学習課
3-3-14 家庭・地域の教育力活性化事業	<p>小中学生の保護者を対象に家庭・地域教育力の向上を目指し、講演会やワークショップ等を実施します。</p> <p>C A P 保護者向けワークショップ 1回 22人 家庭・地域の教育力活性化セミナー 4回 274人</p>					生涯学習課 150千円
3-3-15 各種育成事業（再掲）	<p>子どもたちの心豊かな育成に向けて、地域社会全体が協働して取り組む活動を支援します。</p> <p>子ども会への支援 子ども写生大会 親子リトミック教室 演奏会 子どもセンター事業 青少年会館事業 おはなし会 おひざにだっこのおはなしかい 1日図書館員 おや子体操教室</p> <p>3-2-12参照</p>					生涯学習課 青少年課 中央図書館 スポーツ課
3-3-16 総合型地域スポーツクラブの育成	<p>地域におけるコミュニケーションを深め、地域で子どもの健全なからだところをつくる、スポーツ環境の充実を図ります。</p> <p>設立団体 2、準備団体 1 のクラブを育成しました。</p>					スポーツ課
3-3-17 保育園の地域活動	<p>保育園の園庭開放や行事参加など地域の子育てを支援する地域活動を進めます。</p> <p>公立保育園全園で年10回程度実施しました。やき芋会、観劇等行事への参加や、地域育児センター事業（世代間交流事業等）の充実に努めました。</p>					保育課

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算(見込)額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-3-18 青少年健全育成活動	青少年の健全育成のため、各地域で次のような事業を実施しています。 チャレンジ広場(体育館であそぼう) 60人 ホタルを見る会 100人 デイキャンプ・サマーキャンプ 80人 ふれあい広場 各地域で実施 子ども映画会 1回開催 広町ハイキング(雨天:芋掘り) 腰越地域で実施 うどん作り講習会 50人 講演会「子どもが主人公の地域活動を育てる」 40人 写しちゃおう!見つけちゃおう!鎌倉 15人 折り紙教室 30人 手づくり工作教室 50人 今後も継続して企画・実施します。					鎌倉市青少年 指導員連絡協 議会
3-3-19 家庭と地域の教育力活性化セミナー	近年、重要と言われている家庭と地域の教育力を高めるために、様々なテーマ(青少年の心理、生命の大切さ、食育、安全に海と親しむ等々)で講演会や講習会を開催しています。 市の広報紙などを通じて一般の参加も呼びかけています。 16年度 5回開催 21年度 同水準を予定 18年度 5回開催					鎌倉市 P T A 連絡協議会



事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額																																																																	
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度																																																																		
3-3-20 鎌倉てらこや事業	<p>ビジョン</p> <p>地域の子どもたちが主体的に生き、活動できる拠点をつくり、成熟した地域社会を創造する</p> <p>子どもたちの魂を輝かせるために、自然、歴史、伝統、文化、宗教的な環境の中で、遊び、学び合い、感動体験を培う。</p> <p>親たちは、子どもとともに学び、自らを育み、自立したよき大人に生まれ変わることを目指す。</p> <p>対象：地域の子どもとその親</p> <p>特徴</p> <p>三世代による実行委員会形式の運営（大学生・JC・大人）</p> <p>鎌倉の特性を生かした活動（神社仏閣・文化施設との連携）</p> <p>寄付金・参加費・助成金による運営</p> <p>山・川・海・森林などでの自然体験</p> <p>神社・お寺・教会などでの生活体験</p> <p>囲碁・将棋・茶道・華道・書道・武道の伝統的道シリーズ体験</p> <p>能・舞踊・陶芸などの伝統芸術体験</p> <p>音楽・絵画・演劇・朗読などの芸術体験</p> <p>講演会・体験議会などの知識体験</p> <p>農業・畜産・料理などの自給自足体験</p> <p>河川浄化などのエコロジー体験</p> <p>16年度 年 6 回 21年度 年12回</p> <p>18年度事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>「土と遊ぼう」(陶芸事業)</td> <td>年11回</td> <td>264人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「色でおしゃべり」(絵画事業)</td> <td>年 8 回</td> <td>128人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「鎌倉を巡る事業」</td> <td>年 3 回</td> <td>76人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「田んぼ」(稲作事業)</td> <td>年 7 回</td> <td>142人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「宿泊体験合宿」(合宿事業)</td> <td>年 2 回</td> <td>82人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「ホテル育成事業」</td> <td>年 1 回</td> <td>32人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「野散の大学」(親の勉強交流集会)</td> <td>年 6 回</td> <td>118人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「朗読事業」</td> <td>年 9 回</td> <td>174人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「河合隼雄文化庁長官講演会」</td> <td>1 回</td> <td>195人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「水谷修先生(夜回り先生)講演会」(鎌倉JC共催)</td> <td>1 回</td> <td>1,433人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>福祉教育プログラム開発検討委員会出向 委員会への出席 5 回 福祉教育プログラム発行 広報誌発行 『てらこや通信』発行 年 4 回季刊 1,000部</p> <p>19年度新規事業</p> <table border="0"> <tr> <td>博報『世界こども日本語ネットワーク推進』助成事業</td> <td>年 1 回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミュージカル見学</td> <td>年 1 回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小学校の総合学習への参画(予定)</td> <td>年 1 回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					「土と遊ぼう」(陶芸事業)	年11回	264人			「色でおしゃべり」(絵画事業)	年 8 回	128人			「鎌倉を巡る事業」	年 3 回	76人			「田んぼ」(稲作事業)	年 7 回	142人			「宿泊体験合宿」(合宿事業)	年 2 回	82人			「ホテル育成事業」	年 1 回	32人			「野散の大学」(親の勉強交流集会)	年 6 回	118人			「朗読事業」	年 9 回	174人			「河合隼雄文化庁長官講演会」	1 回	195人			「水谷修先生(夜回り先生)講演会」(鎌倉JC共催)	1 回	1,433人			博報『世界こども日本語ネットワーク推進』助成事業	年 1 回				ミュージカル見学	年 1 回				小学校の総合学習への参画(予定)	年 1 回				鎌倉てらこや 実行委員会
「土と遊ぼう」(陶芸事業)	年11回	264人																																																																					
「色でおしゃべり」(絵画事業)	年 8 回	128人																																																																					
「鎌倉を巡る事業」	年 3 回	76人																																																																					
「田んぼ」(稲作事業)	年 7 回	142人																																																																					
「宿泊体験合宿」(合宿事業)	年 2 回	82人																																																																					
「ホテル育成事業」	年 1 回	32人																																																																					
「野散の大学」(親の勉強交流集会)	年 6 回	118人																																																																					
「朗読事業」	年 9 回	174人																																																																					
「河合隼雄文化庁長官講演会」	1 回	195人																																																																					
「水谷修先生(夜回り先生)講演会」(鎌倉JC共催)	1 回	1,433人																																																																					
博報『世界こども日本語ネットワーク推進』助成事業	年 1 回																																																																						
ミュージカル見学	年 1 回																																																																						
小学校の総合学習への参画(予定)	年 1 回																																																																						

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算（見込）額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-3-21 一日深沢プレーパーク	<p>子どもたちの健全育成と地域の大人たちの交流を目的とした「冒険遊び場」活動を行います。 冒険遊び場 年10回開催 常設が目標。</p> <p>休会中（かまくら子育て支援グループ懇談会主催の「一日冒険遊び場」に年5回協力しました。）</p>					鎌倉あそび塾
3-3-22 青少年の体験学習活動	<p>青少年の福祉に対する理解と福祉意識の向上のために、中学生以上の青少年を対象に福祉施設の体験を実施しています。体験で学ぶ「福祉の心」「ボランティア精神」を培います。</p> <p>体験学習活動の実施 年1回 平成18年8月に実施 参加者数 36人</p>					鎌倉市社会福祉協議会
3-3-23 助成事業	<p>児童の健全育成のために、小学生を対象としたスポーツ団体に助成金を交付しています。</p> <p>助成事業 年1回 サッカー協会、野球協会に助成</p>					鎌倉市社会福祉協議会
3-3-24 放課後子どもプラン（19新規）	<p>「放課後児童クラブ」と「地域子ども教室」を連携して行うもので、すべての子どもを対象として、放課後の安全で健やかな居場所を設けます。</p>					生涯学習課 こどもみらい課
3-3-25 スポーツ活動の促進（19新規）	<p>子どもたちに様々なスポーツを紹介し体験することにより、自分にあった運動を見つけられるよう生涯スポーツの推進を図ります。 また、スポーツ活動を通して体力向上に役立て健やかに成長することを目的に、子どもの体力調査を実施します。</p> <p>幼児と高齢者の遊具運動 カンフー体操 子どもの体力調査</p>					スポーツ課

主要課題 3 - 4 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

事業名	事業内容 / 推進状況					実施主体 決算(見込)額
	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
3-4-1 青少年健全育成に関する啓発	青少年健全育成に向け、各団体・生徒などによる街頭キャンペーンを年 2 回実施します。 16年度 2回 21年度 社会環境の変化に伴い設定 18年度 2回					教育センター
3-4-2 街頭補導活動の推進	街頭補導活動等による青少年の問題行動の早期発見、及び未然防止に努めます。 16年度 30回 21年度 社会環境の変化に伴い設定 18年度 25回					教育センター
3-4-3 有害環境調査の実施	カラオケボックス、ゲームセンター、ビデオ販売店・書店等の実態調査を行います。 また、有害環境調査の結果を神奈川県で集約し、関係業界団体に改善を要請します。 16年度 1回 21年度 対象業種が増加すれば対応 18年度 1回					教育センター
3-4-4 学校と警察の連携の強化(再掲)	各学校と警察の連携により、学校・警察連絡協議会を設置し、不審者・変質者等の情報の連絡体制を整え、児童・生徒・学生の健全育成に努め、子どもを犯罪等の被害から守ります。 4-2-4参照					教育指導課